

『ビジネス』を護る

サイバーセキュリティデイズ

2020

IoTやAIといった技術の活用が新たな付加価値を生み出すと期待される一方、悪意ある攻撃の対象となる危険性も増加しています。特に優良な情報や資産を持つ我が国の中小企業は標的になりやすく、企業存続にかかる重大な打撃を受けかねません。

サイバーセキュリティデイズは、リーダーシップを発揮すべき経営層にサイバーセキュリティ分野の第一人者がリスクと対策を分かり易く解説するセミナーと、セキュリティ担当者がゲーム感覚でサイバー攻撃に対処する能力の向上を目指す実践的演習を2日間にわたり開催します。

● Seminar Day

2020年 2月25日(火) 午後 1:30-5:00
金沢商工会議所 ホール (金沢市尾山町9-13)

定員
150名
参加無料

- ◆ 講演1 「総務省におけるサイバーセキュリティ政策の最新動向」
大森 一顕 氏 総務省 サイバーセキュリティ統括官付 参事官 (総括担当)
- ◆ 講演2 「サイバーセキュリティお助け隊の取組みで分かった重要ポイント (仮題)」
小出 和弘 氏 サイバーセキュリティお助け隊 (北陸) 事務局
- ◆ パネルディスカッション 「技術ではなく経営の視点でとらえるサイバーセキュリティ (仮題)」
(ファシリテータ)
篠田 陽一 氏 北陸先端科学技術大学院大学教授 / 内閣サイバーセキュリティセンター参与
(パネリスト) 50音順
上野 宣 氏 株式会社トライコーダ 代表取締役
大森 一顕 氏 総務省 サイバーセキュリティ統括官付 参事官 (総括担当)
川口 洋 氏 株式会社川口設計 代表取締役
中西 克彦 氏 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 / NEC
ネクサソリューションズ株式会社
森島 直人 氏 EYアドバイザリー・アンド・コンサルティング株式会社 シニアマネージャー



● Practice Day

2020年 2月26日(水) 午後 1:00-6:00
ITビジネスプラザ武蔵 交流室 (金沢市武蔵町14-31)

定員
60名
参加無料

セキュリティ担当者を対象にゲーム感覚でサイバー攻撃に対処する能力の向上を図る実践的演習 (Micro Hardening) を実施します。詳しくは裏面をご覧ください。

※ 4人一組のチーム、あるいは、お一人でも申し込み可能です。

● 申込方法

電子メールに次の事項を記入してお申し込みください。

(宛先 hokuriku-jigyo@soumu.go.jp)

- ・件名 「セミナー参加希望」 または 「演習参加希望」
- ・本文 参加希望者の「所属」、「氏名」 (チーム参加の場合は4名分)

締切
2/18
(火)

主催 : 総務省北陸総合通信局、国立研究開発法人情報通信研究機構、北陸経済連合会、北陸情報通信協議会 (順不同)

協力 : 中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局、富山県警察本部、石川県警察本部、福井県警察本部、富山県商工会議所連合会、石川県商工会議所連合会、福井県商工会議所連合会 (順不同)

お問合せ : 国立研究開発法人情報通信研究機構 北陸StarBED技術センター (石川県能美市) tel 0761-51-8118

パネルディスカッション 「技術ではなく経営の視点でとらえるサイバーセキュリティ」

地方において大多数を占める中小企業にとって、サイバーセキュリティ対策とどのように向き合えばよいのか、技術面だけではなく経営の視点から考えていきます。

サイバー攻撃の傾向、企業経営上のリスクとは、経営層に求められる役割、体制の構築等具体的対応まで、分かり易く解説していただく講師陣は次の方々です。

Scan Net Security 編集長として最新のセキュリティに関する多様な解析と情報発信を行っている **上野 宣氏**

総務省において、我が国のサイバーセキュリティ政策を担当されている **大森 一顕氏**

セキュリティ関係企業・都道府県警等のアドバイザーを務め、セキュリティ人材育成に携る **川口 洋氏**

Tokyoオリパラ2020組織委員会において、国の威信をかけたセキュリティ確保に尽力されている **中西 克彦氏**

ネットワークに係る大学教員実績と公認会計士の資格を持ち経営層と現場の橋渡しを続ける **森島 直人氏**

そして、議論をリードしていただくファシリテータには、

ホワイトハッカーとしても名高く、現在は内閣サイバーセキュリティセンター参与を務める 篠田 陽一氏をお招きしています。

(ファシリテーター)

(パネリスト) 【50音順】



篠田 陽一氏

北陸先端科学技術大学院大学 教授/内閣サイバーセキュリティセンター サイバーセキュリティ参与



上野 宣氏

株式会社トライコーダ 代表取締役



大森 一顕氏

総務省 サイバーセキュリティ統括官付 参事官 (総括担当)



川口 洋氏

株式会社川口設計 代表取締役



中西 克彦氏

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会/NECネクサソリューションズ株式会社



森島 直人氏

EYアドバイザー・アンド・コンサルティング株式会社 シニアマネージャー

Micro Hardening とは

Micro Hardening は「衛る技術の価値を最大化することを目指す」プロジェクトであるHardening Projectから生まれたサブプロジェクトであり、「ゲーム感覚で」サイバー攻撃に対処する能力を磨くことを目指した実践的演習です。

参加者は4人一組となり、45分という限られた時間のなかで、提供されたECサイトに対する様々なサイバー攻撃に対処することが求められます。

ECサイトで買い物を行うクローラ(買い物ロボット)が購入した金額が得点となり、さらに防いだ攻撃に応じたボーナス得点が得られ、ECサイトを安定稼働させることが高得点につながります。

45分を1セットとし、3セット繰り返すことで、毎回少しずつ攻撃の状況を観測し、対処方法を試すことで、エンジニアとしての能力向上を図ります。

◆参加者に準備いただくこと(セミナー参加者は必要ありません)

- ・ノートパソコンと電源
- ・SSHターミナルクライアント Windowsの方はTeratermセットが便利
- ・VNCクライアント
- ・LinuxサーバにSSHでログインしてコマンドが打てること
- ・自分のパソコンのhostsファイルを編集できること(管理者権限を持っていること)